

患者さんの笑顔が見られるように、頑張っています！



- ◆ 勤務病棟 : 10階東病棟 内科 (呼吸器・糖尿病・血液)
- ◆ 職 種 : 看護師 (2年目)
- ◆ 出身校 : 岐阜県立衛生専門学校 第二看護学科

Q1 「看護師になってよかった」「うれしかった」「やりがいを感じた」と思ったエピソードを教えてください。

初めて担当した高齢の患者さんが、退院時に笑顔で「良い看護師になってね、ありがとう」と言ってくれた時です。初めは慣れない手技やケアに戸惑うことも沢山ありましたが、その分、患者さんと積極的にコミュニケーションをとり気持ちに寄り添えるように心掛けました。患者さんの笑顔を見て、私の看護が少しでも患者さんの苦しみを和らげ回復の支えになったのではないかと思い、看護師としての責任とやりがいを感じました。

Q2 当センターで働く中で、あなたが成長できたと実感したエピソードを教えてください。

病棟で勤務するようになり、私は同時に複数の患者さんの対応を求められる多重業務に直面しました。初めは圧倒されてしまい、何を優先すれば良いのか分からず不安でした。しかし、先輩にアドバイスやご指導をいただき、1年目の冬頃には次第に優先順位を見極めて状況に応じた行動がとれるようになり成長を実感しました。今でも、多重業務をこなすことの難しさはありますが、患者さんのニーズを的確に理解し、チームとの連携を密に行うことで、多くの患者さんに対して適切なケアが実践できるように心掛けています。

Q3 あなたが今、看護実践に限らず頑張っていること、興味を持っていることについて教えてください。

私の所属する病棟は、終末期の患者さんも入院しており、そんな患者さんがQOLを高め穏やかに最後を迎えられるケアに関心があります。患者さんの痛みや不安、孤独感など、さまざまな症状や感情に対応することが求められ、また家族の悩みや不安にも寄り添いサポートすることも必要であり、終末期ケアの難しさを実感しています。看護師として患者さんや家族の立場に立ち、その思いや価値観を尊重したケアを提供できるように、これからも学びを重ねていきたいと思えます。